

この文書でいう「製品」とは、本機またはその付属品を指しています。

ステレオヘッドホン

取扱説明書・保証書

©2023 Sony Corporation
Printed in Thailand



* 5 0 4 8 9 2 9 0 1 * (1)

MDR-MV1

保証書

持込修理

品名	ステレオヘッドホン
型名	MDR-MV1

Sample

保証書は製品に同梱されている
取扱説明書に印刷されたものを
ご使用ください。

お客様住所	電話	-	-
お名前			様

無料修理規定

1. 正常な使用状態で保証期間内に製品（ハードウェア）が故障した場合には、本書に従い無料修理をさせていただきます。本書記載の修理対応の種別（出張修理、持込修理、引取修理）をご確認の上、以下の要領でご依頼および本書（再発行しませんので、大切に保管してください）の提示・提出をお願いいたします。なお、受付窓口の種類は、(1)お買上げのお店、(2)お近くのソニーサービスステーション、(3)本書に記載の修理相談窓口の3種類です。

種別	受付窓口	保証書の提示・提出	注意事項
出張修理	(1)(2)(3)	出張修理担当者が訪問した際に提示	※1
持込修理	(1)(2)	持参した製品の修理依頼の際に提示	※2
引取修理	(3)	製品の引取時に指定業者へ提出	

※1 離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理となる場合、出張費用（実費）を申し受けます。

※2 (1)(2)へのご依頼が難しい場合は、(3)にご相談ください。

2. お客様のご要望により、出張修理の種別について引取修理を、持込修理の種別について出張修理・引取修理を、引取修理の種別について出張修理を行う場合は、別途所定の料金を申し受けます。

3. 保証期間内の故障でも次の場合には有料となります。
(1)本書のご提示がない場合(2)本書にお買上げ日およびソニー特約店の記載がない場合または本書の記載を書き換えた場合(3)保証期間中に発生した故障について、保証期間終了後に修理依頼された場合(4)使用上の誤り(取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用をしなかった場合を含む)による故障・損傷(5)他の機器から受けた障害または不当な修理、改造による故障・損傷(6)お買上げ後の移設、輸送、落下などによる故障・損傷(7)火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧などによる故障・損傷(8)消耗・摩耗した部品の交換、汚損した部分の交換

4. 故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

5. 修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理・処分させていただきます。

6. 本書に基づく無料修理（製品交換を含む）後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。

7. 故障によりお買上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。

8. 記録媒体を搭載または使用する製品の場合、故障の際または修理・交換により記録内容が消失等する場合がありますが、記録内容についての補償はいたしません。

9. 本書は日本国内でのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

修理メモ

* 本書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
* 保証期間後の修理については、取扱説明書等をご覧ください。 T02-6



警告

安全のために

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故の原因となります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。本書には、事故を防ぐための重要な注意事項と本製品の取り扱いかたを示しています。よくお読みのうえ、本製品を安全にご使用ください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

- 接続先の取扱説明書も必ずお読みください。
- 安全のために注意事項を守る。
- 定期的に点検する。
- 故障したら使わない。
- 万一異常が起きたら、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店に修理を依頼する。



危険

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・漏液・発熱・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。



注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



注意



火災



感電

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止

行為を指示する記号



指示



危険



火災



感電

下記の注意事項を守らないと**火災・感電・発熱・発火**により**死亡**や**大けが**の原因となります。

湿気・ほこり・油煙・湯気の多い場所、**火のそば・直射日光**のあたるところ、**車内**など**高温**の場所で**使用・保管・放置**しない



禁止



警告



火災



感電

下記の注意事項を守らないと**火災・感電・発熱・発火**により**やけど**や**大けが**の原因となります。

道路交通法に従って安全運転する

運転者は**道路交通法**に従う義務があります。前方注意をおこたるなど、安全運転に反する行為は**違法**であり、**事故**や**けが**の原因となります。

- 自動車やバイク、自転車などの運転中に、本機および携帯電話は絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。
- 運転中に携帯電話の画面を注視しないでください。



禁止

周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しない

歩行中でも音量を上げすぎるとまわりの音が聞こえなくなり危険です。踏み切りや横断歩道、駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しないでください。事故やけがの原因となります。



禁止



注意

下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり**周辺の家財に損害**を与えたりすることがあります。

医療機器に近づけない

本製品は磁石を使用しているため、ペースメーカー、水頭症治療用圧可変式シャントなどの医療機器に影響を与える恐れがあります。本製品をこれらの医療機器をご使用の方に近づけないでください。これらの医療機器を使用されている場合、本製品のご使用前に担当医師にご相談ください。



禁止

本製品を磁気カードに近づけない

本製品は磁石を使用しています。磁気を利用したカード類を近づけると、カードの磁気に変化して使えなくなることがあります。



禁止

大音量で長時間聞かない

大きな音で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響があります。



禁止

はじめから音量を上げない

突然大きな音が出て、耳を傷めることがあります。音量は徐々に上げましょう。



禁止

かゆみなど違和感があったら使わない

本機が肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師またはソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。



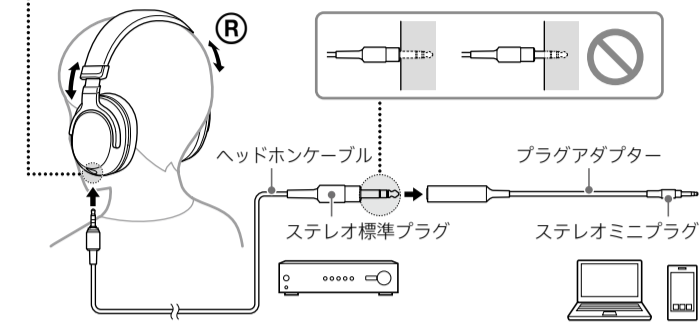
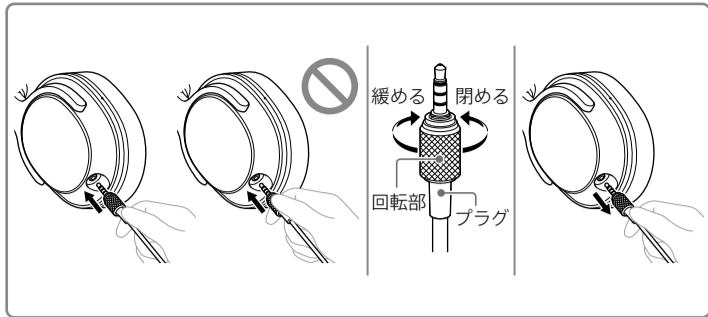
禁止

静電気に関するご注意

空気が乾燥する時期にヘッドホンを使用すると、耳にビリビリと痛みを感じることがありますが、これはヘッドホンの故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身につけていただくことにより影響が軽減されます。

接続のしかた

プラグのゴム部分を持ってカチッと音がするまで差し込んでから、回転部を回して固定してください。



使用上のご注意

- プラグ本体を持ってジャックに接続、またははずしてください。ケーブル部分を引っばると断線することがあります。

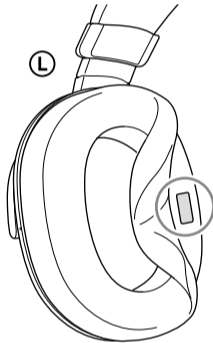
その他のご注意

- 本機は精密機器のため落としたりぶつけたりなどの強いショックを与えないでください。
- プラグは、乾いた柔らかい布でときどき拭いてください。
- 外装の汚れは、乾いた柔らかい布で拭いてください。
 - 汚れがひどい場合は、柔らかい布をお湯で湿らせてから拭いてください。
 - 洗剤、アルコールなどは変色・劣化につながるため使用しないでください。
 - ほこりが気になるときは柔らかいブラシなどを使って軽く払ってください。
- ドライバーユニットに息を吹きかけないでください。
- 本機は力を加えたまま長時間放置すると、変形するおそれがあります。保管するときは、力を加えないようにしてください。
- 本機を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- 音量を上げすぎると音が外に漏れます。まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。雑音の多いところでも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。
- イヤークッションは長期の使用・保存により破損したり劣化する恐れがあります。

消耗品：イヤークッション

新しいものと交換するときは、ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

シリアルナンバーラベルの位置



主な仕様

形式：
オープンバックダイナミック

ドライバーユニット：
40 mm

最大入力：
1500 mW (IEC*)

インピーダンス：
24 Ω (1 kHzにて)

音圧感度：
100 dB/mW

再生周波数帯域：
5 Hz - 80 000 Hz (IEC*)

質量：
約223 g (ケーブル含まず)

同梱品：
ステレオヘッドホン(1)
ヘッドホンケーブル(約2.5 m ステレオ標準プラグ) (1)
プラグアダプター (約20 cm, ステレオ標準ジャック ↔ ステレオミニプラグ) (1)
印刷物(一式)

* IEC(国際電気標準会議)規格による測定値です。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されています。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

- この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときは

- 製品内部を開けずに、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。修理をご依頼の際は原因特定のため、ご使用中のケーブル類なども合わせてお持ちください。

保証期間中の修理は

- 保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

- 修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、本製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

部品の交換について

- この製品は、修理の際に交換した部品を再生、再利用場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

ソニーの相談窓口のご案内

本製品についてご不明な点や技術的なご質問、故障と思われるときのご相談については、ホームページまたはソニーの相談窓口へ。

- 相談窓口へお問い合わせの際は、次のことをお知らせください。
 - 型名
 - ご相談内容：できるだけ詳しく
 - お買い上げ年月日

ご質問の内容によっては、本機に接続される機器についてお問い合わせさせていただく場合があります。事前にはわかる範囲でご確認いただき、お知らせください。

型名：MDR-MV1

お問い合わせ窓口

●各種お問い合わせ(LINEやメールなど)

詳しくは以下のホームページをご覧ください。
<https://www.sony.jp/support/inquiry.html>



●電話でのお問い合わせ

【使い方相談窓口】

フリーダイヤル：
0120-333-020
携帯電話・一部のIP電話：
050-3754-9577

【修理相談窓口】

フリーダイヤル：
0120-222-330
携帯電話・一部のIP電話：
050-3754-9599

ガイドラインに沿って短縮番号「309」+「#」を押すと、担当窓口へおつながります。

FAX: (共通) 0120-333-389

ソニー株式会社
〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

製品のサポート登録(製品登録)のおすすめ

ソニーは製品をご購入いただいたお客様のサポートの充実を図るため、製品のサポート登録をおすすめしております。詳しくはウェブ上の案内をご覧ください。

<https://sony.jp/reg/hp/>



二次元コード読み取り機能でご利用ください。

製品のご登録についてのお問い合わせ

ソニーマーケティング(株) My Sony お客様窓口
www.sony.jp/msc/inquiry